

【群馬ヴィーガンプロジェクト】 海外バイヤー向けバーチャル視察動画作成モニター企業 募集要領

群馬県ではヴィーガン対応可能な多くの食品が生産・製造されており、本県食材は海外のヴィーガンにも受け入れられるものと考えられますが、海外でのPR・販路拡大においては、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響でオンラインによる「新しいスタイル」での商談等が増加することが見込まれます。

そこで、オンライン商談会等でのマッチング率や商談成約率を向上させるため、ヴィーガン食材を生産・製造する事業者を対象に、海外バイヤー等が渡航しなくても食材を理解し、製造現場や産地を視察できる動画（バーチャル視察動画）を作成します。

なお、将来的に事業者が自ら効果的な動画コンテンツを作成できるよう、本事業で作成した動画の効果を検証し、動画フォーマットを示す予定です。

1 事業内容

(1) バーチャル視察動画の作成

- ・専門家の意見を参考に、商品紹介編（約30秒～1分30秒程度：SNS等による広報、商談会の事前マッチング用資料として使用）と本編（約3～5分程度：商談での使用）の2種類の英語動画を作成する。

(2) 作成した動画の活用

①参加企業による活用（例）

- ・自社HPやSNS等へアップし、海外向けPRに使用する。
- ・オンライン商談会等での商談資料として使用する。

②ジェトロによる活用

- ・ジェトロ群馬が運営するYouTubeチャンネル、Instagram等にアップし、県産ヴィーガン食材情報の発信を行う。
- ・ジェトロ群馬が主催するオンライン商談会等での事前マッチングの際にバイヤーへ視聴を依頼する。

(3) 効果測定

- ・海外バイヤー等から動画を視聴した感想のコメント収集、動画コンテンツを使用したことによる商談マッチング率や成約率などの検証を行う。
- ・効果測定の結果から効果的な動画フォーマットを検証し、県内事業者へ提案する。

2 募集企業数

5社

募集企業数を超えた場合は、ジェトロ群馬において選考します。

3 参加費用

無料

ただし、動画作成にあたりサンプル提供などを依頼することがあります。

4 応募条件

次のすべてを満たす事業者とします。

- ・群馬県内に事業所を有し、自社で生産・製造するヴィーガン食材の輸出に取り組む意思があること
- ・動画作成のための撮影にご協力いただけること
(例：事前打ち合わせ、社内や工場等の撮影、サンプルの提供、調理例の提示など)
- ・動画の効果測定にご対応いただけること
(例：動画の使用実績や商談実績、動画再生回数、SNSのリアクション数などの報告)
- ・自社で運用するSNS等での投稿や更新にご協力いただけること

上記に加え、今年度予定しているオンライン商談会への参加意思がある企業を優先します。

5 募集締め切り

2020年7月2日(木)

6 動画撮影について

- ・撮影は、ジェトロ群馬が委託する事業者が行います。
- ・参加企業が決定次第、順次、打ち合わせや撮影を開始します(7月上旬～8月中旬)。撮影は半日程度を予定しています。
- ・撮影にあたり、事前にジェトロ群馬および委託業者へ企業情報、商品情報、商品写真データなどをお願いする場合があります。

7 申込方法

「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Eメールでジェトロ群馬へご提出ください。

8 申込・問い合わせ先

日本貿易振興機構(ジェトロ)群馬貿易情報センター(担当：日下、狩山)

E-mail: GUM@jetro.go.jp TEL:027-310-5205